

鍛治谷 友理

高64期

駐日エルサルバドル大使館 大使秘書



¡FELICITACIONES por el centesimo aniversario de la fundacion!

「創立100周年おめでとうございます。」と書かせていただきましたが、何語か分かる方...? そうです、スペイン語です。

スペイン語は世界に5億人以上の話者を持ち、20以上の国や地域で使われている言語です。

高校3年生の当時、中南米の大自然に憧れていた私は“スペイン語を学ぼう”と決めました。

大学在学中は「知識を欲する者はサラマンカへ行け」というスペイン語圏では有名な言葉があるスペインのサラマンカ大学に留学をし語学とビジネスの勉強をしました。ちなみにサラマンカ大学は昨年創立800年を迎えた大変歴史のある大学です。

そして大学卒業後は、南米ボリビアに渡りウユニ塩湖のツアーガイドの仕事をしていました。日本から行くには丸2日間ほどかかるウユニ塩湖ですがたくさんの日本人の方が来られる観光地で、自分の大好きな場所を紹介できるすごく楽しい仕事でした。

在校生のみなさんの中にも、“留学したい”“海外で仕事がしたい”と思っている方はたくさんいると思います。私もそのうちの一人でした。高校生頃に思い描いていた海外での夢は叶いましたが嫌な思い出もたくさんあります。携帯やカメラを盗られるのは序の口で、ほんとに大変なことがたくさんありました。

それでも私がなぜこんなにもスペイン語にこだわるのかというと、それは彼らの生き方にあります。スペイン語圏の人たちはとにかく陽気。人生は一度きり、だから楽しもう！というラテンな彼らの生き方が素敵だな、見習っていきたいなと思えるからです。

高校生の頃、周りのみんなと進路が違うことで不安に思ったこともありますが、今では日本一人生を楽しんでいる25歳なんじゃないかと思うくらい自由に人生を謳歌しています。

在校生のみなさんも進路に迷うこともあると思いますが、楽しく自分らしく生きていける道を選べたらいいですね。

■プロフィール

鍛治谷友理

1993年生まれ

2012年生野高校卒業

2016年関西外国語大学外国語学部スペイン語学科卒業

スペイン、ペルー、ボリビア等を経て現在は駐日エルサルバドル大使館に勤務。